

電子透かし『acuapicture』 慶應義塾大学アート・センター様にご採用

株式会社フォーカスシステムズ(以下、フォーカスシステムズ)は電子透かし製品『acuapicture』(アクアピクチャー)を、慶應義塾大学アート・センター様(Keio University Art Center)(以下、アート・センター様)のコンテンツ管理業務にご採用いただきました。

アート・センター様では現代芸術、とりわけ日本の戦後芸術を中心に研究・教育活動を行っています。その一環として、三田キャンパスで展覧会を開催しているほか、国内外の展覧会への作品および資料の貸出を行っています。しかし、貸出の際に出版物作成等のために提供しているデジタルコンテンツが、目的外に利用されることに懸念を抱いていました。

昨今、デジタルコンテンツの受け渡しの対策として、目視では識別できない情報をコンテンツに埋め込む電子透かし技術の利用が拡大しています。

アート・センター様ではデジタルコンテンツの著作権保護の対策として、電子透かし『acuapicture』をご採用。提供するデジタルコンテンツに透かし情報の埋め込みを行い、コンテンツの不正利用が発覚した際、透かし情報を確認することで流出元を判別することを可能としました。

今後、フォーカスシステムズでは、アート・センター様から製品に対するご意見等を頂きながら、技術的研究及び製品の機能、品質の向上を図って参ります。

■ 電子透かし『acuapicture』とは？

デジタルコンテンツ(jpg、png、bmp 等)に人の目で判別しにくい形で情報を埋め込むことができる製品です。パソコンにアプリケーションをインストールし、画像をドラック&ドロップすることで、簡単に著作権情報(透かし情報)を埋め込むことができます。システムに組み込むことができる SDK(開発キット)のご提供も可能です。

■ 電子透かし『acuapicture』製品ページ

- ・ 製品 URL

<http://www.focus-s.com/focus-s/products/security/acuagraphy/indexPM.html>

- ・ 製品カタログ

http://www.focus-s.com/focus-s/products/security/download/catalog_acua.pdf

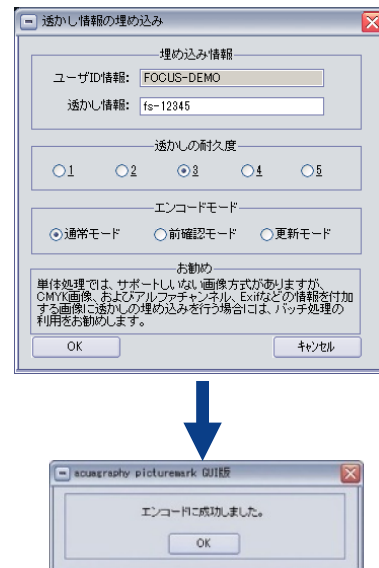
■ 電子透かし『acuapicture』製品イメージ

<埋め込み対象>



中谷忠雄撮影
土方巽
〈肉体の叛乱〉

<埋め込み画面>



※このニュースリリースに記載の団体名、コンテンツ及びソフトウェア名称等は各団体の商標、または登録商標です。

■ 本件お問い合わせ先

株式会社フォーカスシステムズ
IT イノベーション事業本部 セキュアサービス室
TEL : 03-5420-2470
E-mail : product@focus-s.com



以上